

鮮

やかな色使いと大胆でユニークな画風で子どもに限らず、大人をも魅了する多数の著書を出している絵本作家、飯野和好。作家本人による読み語りコンサート。絵本製作のかたわら、自らも読み語りで全国を旅し、その公演には告知即完売という、知る人ぞ知る、貴重な公演。浪曲風痛快チャンバラ時代劇絵本という新しいジャンルで一世を風靡し、2008年にはテレビ朝日でアニメ化もされた「ねぎぼうずのあさたろう」(福音館書店)をはじめ、誰もが知っている日本古来の昔話や、地方で語り継がれているちょっと不思議な物語で構成する、今までにはない、「純和風」の読み語りコンサート。

読

み手にはテレビアニメ「うる星やつら」のラム役でおなじみの平野文も加わり、楽しい掛け合いを見せてもらいます。

音

楽も純和風にこだわります。笙・箏・龍笛の雅楽三管を中心とした、女性3人による雅楽ユニット「雅楽三味 中村さんち」が登場。ふだんなかなか見るのでできない楽器や、その音色で、会場を一気に絵本と音楽のイメージの旅へ誘い込みます。

出演者プロフィール



いいのかずよし 飯野和好 (絵本作家)

1947年埼玉県秩父生まれ。セツ・モードセミナーでイラストレーションを学ぶ。主な絵本に「わんぱくえほん」(偕成社)、「ハのハの小天狗」(ぼるぷ出版)、「ねぎぼうずのあさたろうシリーズ」その1で小学館児童出版文化賞受賞。「くろずみ小太郎旅日記シリーズ」(クレヨンハウス)、「ふようどのふよこちゃん」(理論社)、「みずくみに」(小峰書房)で日本絵本賞受賞。「小さな山神スズナ姫」(偕成社)赤い鳥さし絵賞受賞。「妖怪図鑑」(童心社)、「月見草の花嫁」(BL出版)、「どろだんごとだごとのつきまつり」(BL出版)等。股旅姿で巡る、全国読み語りの旅が人気を博す。



ひらの あや 平野文 (声優)

東京生まれ。子役から深夜放送「走れ! 歌謡曲」のラジオDJを経て、アニメ「うる星やつら」のラム役で声優デビュー。89年築地魚河岸の仲卸業小川貢一(現「魚河岸三代目千秋」店主)と見合い結婚。主著に「築地魚河岸嫁ヨメ日記」「声の魔力~幸せになれる声のレッスン~」等。「平成教育委員会」の出題ナレーション、アニメ「名探偵コナン」若狭留美役、【レジェンド声優プロジェクト】のポータルサイト・ニッポン放送「古川登志夫と平野文のレジェンドナイト」同「オールナイトニッポンモバイル」のラジオDJとしても活躍中。



ががくぜんまい なかむら 雅楽三味 中村さんち

【写真左から 中村香奈子(横笛) 中村仁美(箏) 中村華子(笙)】

笙(しょう)・箏(ひちりき)・龍笛(りゅうてき)の雅楽三管を中心とした、女性3人による雅楽ユニット。雅楽古典演奏だけでなく、雅楽器や正倉院古代楽器などによる新しい音楽の世界も広げている。メンバーは、ソロ楽器としての箏(ひちりき)の魅力を開拓する仁美、「かむながらの笛」をライフワークとし、映画「陰陽師II」で笛を吹いた香奈子、現代作品での笙(しょう)演奏も多い華子。中村姓を持ち国内外で活躍する3人が、雅楽と共にいる喜びと楽しさを伝える。

～ 次回ますほ文化ホール自主公演の予告 ～



須川展也サクソフォン・リサイタル

9月16日(日)15:00開演

★14:30 プレコンサート(増穂中・諏沢中吹奏楽部ほか)
出演: 須川展也(Sax) 小柳美奈子(Pf) 山田忠臣(Sax)
國末貞仁(Sax) 福井健太(Sax) 上野耕平(Sax)
全席自由・一般2,000円中学生以下1,000円(当日は500円増し)(ますほ文化ホール友の会員1,800円)
※未就学児の入場はご遠慮ください。
★終演後、出演者のサイン会もあります!

